



おすすめの本

絵の中から探してみよう

「のりものなぞなぞ」

講談社
齊藤 洋／作
こわせ もりやす／絵

日常を描いた絵の中には乗り物がいっぱい。「背中に大きな滑り台のある力持ちは?」「高い所から水をかけるのは?」その答えは全て絵の中にあります。なぞなぞ・

絵探し・乗り物図鑑として、3度楽しめる絵本です。



秘密をそつと、のぞいてみよう

「妖精図鑑」

河出書房新社

エミリー・ホーキンス／著

ジェシカ・ルー／絵

小林 玲子／訳

お知らせ

2月26日(金)は、館内整理日のため、休館になります。

妖精はひっそりくらすのが好きで葉っぱや花に紛れるのが上手。見つけるのには根気がいるけれど、一番大事なのは焦らないこと。

本書は1920年代の植物博士

の資料を基に妖精研究の成果がまとめられています。さあ、妖精探しの旅に出てみませんか。



芸術作品のような美しい食べ物

「パフェ」

柴田書店

柴田書店／編

甘いクリーム、美しいゼリー、苺や桃を始めとした様々なフルーツに冷たいアイスクリーム。日本生まれのパフェが今、新たな進化を始めています。パティシエたちのテクニックや盛り付け方・作り方を、美味しく、写真と共に紹介しています。



人形劇公演

●日 時 3月6日(土)

午後2時から約1時間

(開場 午後1時45分)

●演 目

第一部 「カッタン ゴトゴト

プッポップ」

第二部 「まゆとおに」

●場 所

すこやかセンター1階 集会室

●対 象

幼児から小学校低学年とその保護者の方(対象者以外の方もご覧いただけます。)

●入 場 料 無料

●そ の 他

- ・新型コロナウイルス感染症の感染対策をとりながらの実施となりますので、検温や整理券のご記入にご協力をお願いします。
- ・年少以上のお子さまは必ずマスクを着用していただきますようお願いいたします。
- ・状況により事業が中止となる場合がございます。

●問合せ先

すこやかセンター内図書館・児童館

「家庭の日」県民運動

●期 間

2月1日(月)～28日(日)

「家庭」はかけがえない生活の基盤であり、家族が互いの心のふれあいと連帯感を深め、子どもが人間としての生き方の基本を学ぶ最も大切な教育の場です。

しかし、都市化や情報化の進展など社会環境が変化する中で、核家族化、少子化など家族形態が変わり、本来家庭が担うべき教育機能も大きく変化しています。

このため、家庭が担う役割の重要性について認識を高め、家族全員が明るく、楽しく、ゆとりある充実した日々を送ることができるよう、明るく対話のある家庭づくりを進めましょう。

なお、本村では、毎月第3日曜日を「家庭の日」とし、家族のふれあいのある家庭づくりを進めています。

スローガン
親と子の
対話がつくる
よい家庭

●問合せ先

中央公民館内生涯教育課